

コンクリート工事 作業手順書		使用機械	コンクリートポンプ車（ブーム車・配管車）、生コンホッパー 移動式クレーン、高周波バイブレーター、ハイワッシャー、シュート、一輪車、玉掛用具	必要な資格等	コンクリート打設機械特別教育修了者 移動式クレーン免許所持者 小型移動式クレーン運転技能講習終了者 玉掛け技能講習修了者	山田 太郎
作業名	土間コンクリート打設作業	器具・工具類	バケツ、スコップ、ジョレン、木ゴテ、高圧ホース、ノズル ラチェット、養生シート			
会社名	有限会社 工業	保護具	保護帽、長靴、安全带、手袋			
職 長		そ の 他	洗車ブラシ、			
作業人員	合計 8人					

作業区分	作業工程	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
共通標準作業	1. 朝礼に出席する	・ 関連業者とコミュニケーションをはかる ・ 全員に現場の状況を把握させる	・ 気持ちを切り替える	1	1	2	1	・ ラジオ体操で身体をほぐす ・ 全員出席し、注意事項をよく聞く	全 員	1	1	2	1	
	2. 作業前ミーティング	https://www.sekouya.com										4	1	
	3. 服装及び保護具を点検する	・ 作業服を点検する	・ 服装不良による災害	3	2	5	2	・ ヘルメットあご紐、ハンモックを点検する ・ 安全帯を点検する	作業者	3	1	4	1	
	4. 機械、工具を点検する	・ 始業前点検をする ・ 工具の数量及び予備品を確認する		3	4	7	2	・ バイブレーター等の電動工具のスイッチ・キャブタイヤを点検し絶縁状態を確認する	作業者	3	2	5	2	
		「作業開始前点検表」、「持ち込み機械等使用届」を提出し許可証をもらう						・ 持ち込み機械届受理証を機械に貼る	職 長					
5. 仮設施設の点検をする	・ 開口部、駄目穴部の手摺、養生ネット等、安全設備を確認する	・ 墜落する	6	4	10	4	・ 開口部を標示してふさぐ ・ 安全通路を確保する	職 長 職 長	6	2	8	3		
	・ 足場の作業床、手摺、筋違い、墜落防止措置を確認する	・ 墜落する												
	・ 生コン車搬入路、安全通路を確認する	・ 第三者災害					・ 誘導員を配置する	職 長						
	・ コンクリート飛散防止のための養生を確認する	・ 第三者災害					・ 建物周囲、ポンプ車の近辺等	職 長						

作業区分	作業工程	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
ポンプ車による打設の準備	1. ポンプ車車庫出発 ・配管車 ・ブーム車 事前に決めておく	・配車指示書に基づき各車別にミーティングを行う		3	2	5	2	・コンクリートポンプ車の始業点検を行い、積み荷の安全確認を行う	ポンプマン	3	1	4	1	
		・交通規則を守り安全運転で走行する	・交通事故を起こす					・打設時間に遅れないよう余裕をもって出発する ・近道でも細い道はできるだけ避ける	ポンプマン					
	2. 到着、現場の確認	・安全関係設備を確かめる	・車両故障	3	2	5	2	・危険箇所がないかチェックする	ポンプマン	3	2	5	2	
	3. 資格証等を確認する	・ポンプ車 ・指揮者（輸送管の配管、撤去）	・ポンプ車転倒					・特別教育修了者	元 請					
	4. 配管取付け作業区域に立入禁止の囲いをする	・誘導員、監視員の配置を確認する	・飛来落下	6	2	8	3	・バリケード及びロープ等で囲い、標識をわかりやすい位置に取り付ける	誘導者	6	1	7	2	
									誘導者	6	1	7	2	
5. ポンプ車を定位置に誘導し、設置する	・所定位置に移動する ・機械の足元は崩壊・陥没の危険はない	・接触事故 ・ポンプ車の転倒	6	2	8	3	・誘導員による誘導	誘導者	6	1	7	2		
							・アウトリガー下には敷鉄板等を設置する	ポンプマン						
6. 配管する	https://www.sekouya.com										4	1		
7. ポンプ車の圧送準備完了	・生コン車の受け入れ準備完了を確認する ・作業員をそれぞれ配置する ・職長は担当者に準備完了を報告する	・つまずき ・転倒	1	2	3	1	・それぞれの作業個所に分かれる場合は、事前にその作業員の責任者を決め、連絡方法を決めておく	職 長	1	2	3	1		
						・連絡方法は事前に決めておく	職 長							
ポンプ車による打設	1. 打設箇所の清掃、水洗い	・埃、ゴミ、切れ端を片付けてから水洗いする ・打ち継ぎ部は特に入念に行う	・つまずき ・転倒	3	2	5	2	・安全通路を歩く	作業者	3	1	4	1	
	2. コンクリートを圧送する	・筒先側と合図を確認してから圧送開始する		10	2	12	4	・ブームが足場に接触しないようにする	ポンプマン	10	1	11	4	
		・ミキサー車誘導には十分注意する	・ミキサー車と接触する					誘導者						
	・配管段取り替えはスムーズに行い、生コンはスラブ上にこぼさないようにする	・ブーム車が倒れる					・アウトリガー下に鉄板をしく	ポンプマン						

作業区分	作業工程	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
ポンプ車による打設作業		・ 圧送中にポンプ車の不具合が発生したら、故障箇所、処置見通し等、元請け担当者に直ちに報告する						・ 圧送中ジョイントの締め、ペーストの漏れの有無、固定機材の緩み等のチェックをする ・ 圧送中はポンプ車の異音、異臭に十分気を配る	ポンプマン ポンプマン					
		・ 輸送管内でコンクリートが閉塞したらその原因を究明し、再度同じ状態にならないよう処置する						・ 昼食時間等一定時間以上の圧送中断時には、閉塞しないように所定の措置を取る ・ 夏季は特に注意する	ポンプマン					
	3. 打設の状態を確認する	・ コンクリートの流入が不適當である場合、直ちに作業を止めて原因等調べ、正常に戻す	・ 開口部より転落	6	2	8	3	・ 開口表示をする ・ 手摺を設置する ・ 強度のあるもので確実にフタをする	職 長 職 長 職 長	6	1	7	2	
	4. バイブレーターを使用して締め固める	・ 作業員はバイブレーター、突き棒等で打ち込み作業を行う	・ 絶縁不良による感電	3	2	6	2	・ 3芯コードを使用する ・ バイブレーターはアース付きのものを使用	作業員 作業員	3	1	4	1	
	9. コンクリートを											2	4	
10. 打設を終了す		了の確認を取り、オペレーターに連絡する										1	2	

<https://www.sekouya.com>

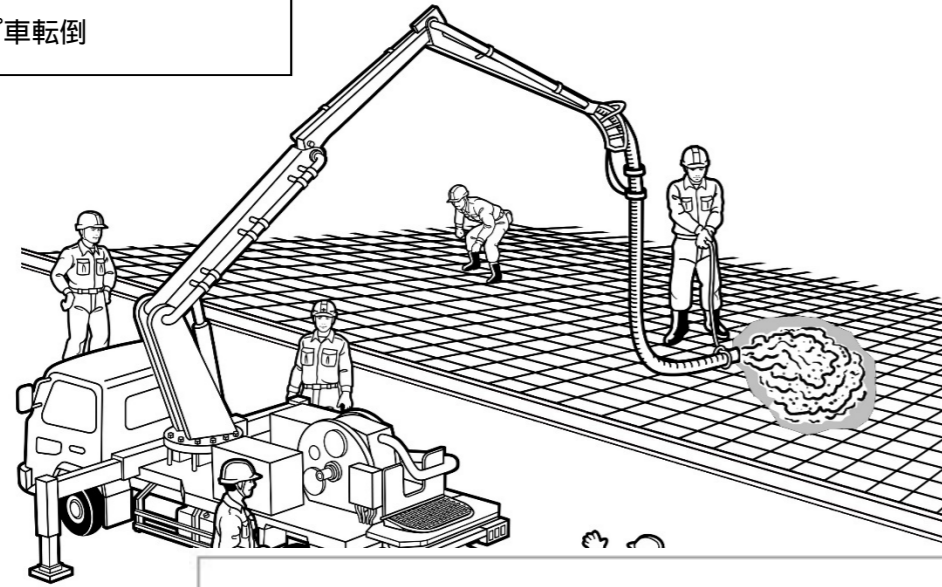
ポンプ車以外の打設	1. 一輪車による打設	・ 打設量に見合った一輪車と人員数 ・ 一輪車の空気圧を点検する ・ 平坦な運搬通路を設備する ・ 通路の段差をなくする	・ 少人数で過酷な労働 ・ 積み過ぎてパンク ・ 運搬中に体勢を崩し転倒 ・ すれ違い時に衝突する					・ 十分な台数と人員を確保する ・ 一定の空気圧を保持させる ・ 満タンに積まないで8部積みとする ・ 通路の幅を十分取る	職 長 作業員 作業員 職 長	3	4	7	2	1m3 一輪車 30 杯
	2. シュートによる打設	・ 重みに耐えるシュートを準備する ・ 盛替えが簡単に出来るように段取る ・ 生コン車の移動、段取り替え	・ シュートが倒れて打撲 ・ 盛替え時に転倒 ・ 生コン車が転落					・ しっかり固定する ・ 予め足場、足元を片付けておく ・ 路肩に寄りすぎない。鉄板を敷く	作業員 職長 誘導者	6	4	10	4	
	3. ホッパーを使用して打設	・ ホッパーを段取りする ・ 移動式クレーンを設置する ・ 作業半径をクリアできる能力 ・ クレーン機能付きバックホウ	・ 玉掛けが外れて落下 ・ クレーンの転倒 ・ 吊り荷の落下 ・ バックホウの転倒					・ 玉掛けは資格者が確実に ・ アウトリガーは最大張り出しにする ・ アウトリガーの下に鉄板等を敷く ・ つり上げ能力が十分ある機械で行う	職長 オペレータ 職長 職長	10	2	12	4	

作業区分	作業工程	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考	
後片付け	1.使用機材の整理し、片付ける	・ポンプ配管材、足場板等は足場の上へ置きっ放しにせずその日のうちに片付ける	・仮設材の落下の危険	6	2	8	3	・使用材と不用材とを区別して整理し、片付ける	ポンプマン	6	1	7	2		
		・周辺の水洗いを行い、付着したコンクリートを掃除する						・機械工具はよく洗浄して片付ける	作業者						
		・一輪車を水洗いする	・水跳ねで目にゴミが入る					・水を切ってから片付ける	作業者						
		・シュートを水洗いする	・水跳ねで目にゴミが入る					・水を切ってから片付ける	作業者						
		・生コンホッパーを水洗いする	・脚立から転落					・ハイウォシャーで入念に洗う	作業者						
		・コンクリート養生をする						・事前打合せによる養生を行う	作業者						
	2.ポンプ車洗浄と残コンの処理をする	・洗浄は必ず所定の位置で行う	・手をはさむ	6	2	8	3	・作業分担を明確にする	ポンプマン	6	1	7	2		
		・ポンプ車洗浄は指揮者のもとで実施する						・複数での操作は避ける	ポンプマン						
	3.輸送管を撤去する	・機材の確認をし、所定の位置に戻す						る	ポンプマン 職長						
		・路上作業は誘導員の立ち会いのもとに行う	・第三者災害					・周囲に十分注意する							
			・ポンプ車設置場所が路上の場合は十分に清掃する					ポンプマン							
4.後片付けを行う	・元請担当者との打合せ事項を確認し実施する		3	1	4	1	・配管経路で取り外した資材は元通りに直す	作業者	3	1	4	1			
							・仮設資材は使用后、所定の位置に返却する	作業者							
5.作業終了	・元請担当者に作業終了の報告をする		6	2	8	3	・作業証明の署名を受け会社へ終了報告をする	職長	6	1	7	2			
	・輸送管等、積み荷の安全確認をする	・交通災害					・交通法規に従い、特に安全運転に心掛けて帰社する	職長 運転者							
		・会社に戻る													

<https://www.sekouya.com>

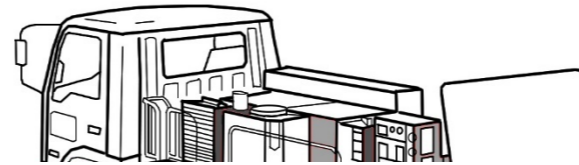
ポンプ車による打設

有資格者で作業を行う
ポンプ車転倒



配管車

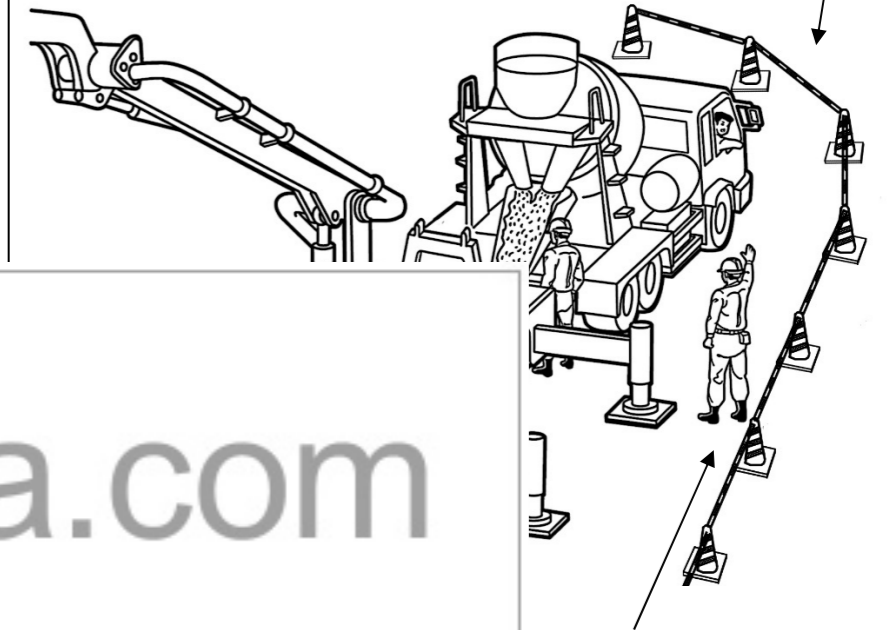
・ホースの脱落、振れ防止の措置
はよいか



ブーム車

・運転者とホース先端作業者との
合図は適切か

・第三者の立入禁止措置は
よいか



<https://www.sekouya.com>

・輸送管・ホースが
合の措置はあらかじめ定めてあ
るか

・管、ホースの洗浄の際の安全措
置はよいか

・作業装置の操作の業務には特別
教育修了者を配置しているか

・コンクリートが落下する際の
禁止措置はよいか

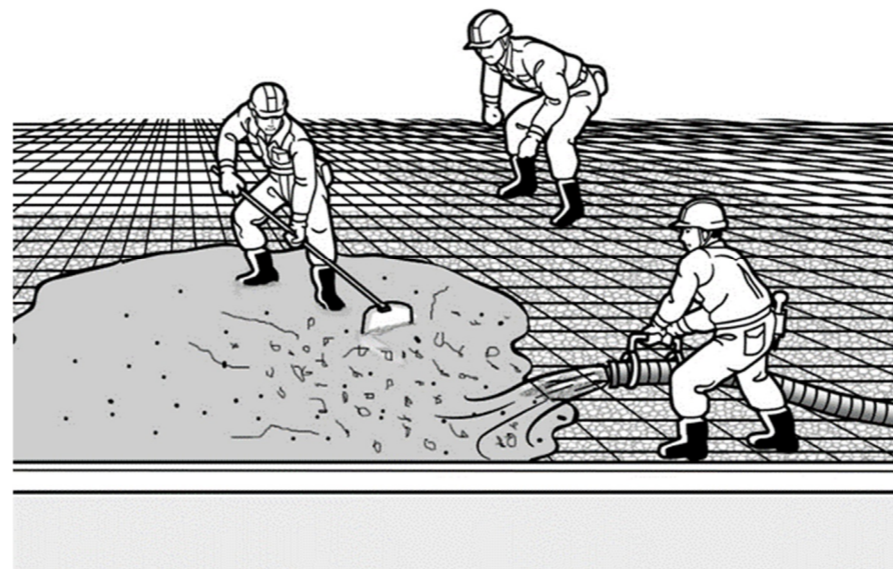
輸送管等の組立で解体
・作業指揮者を定めているか
・手順を定め直接指揮しているか

・輸送管は確実に固定されているか

生コン車を誘導する

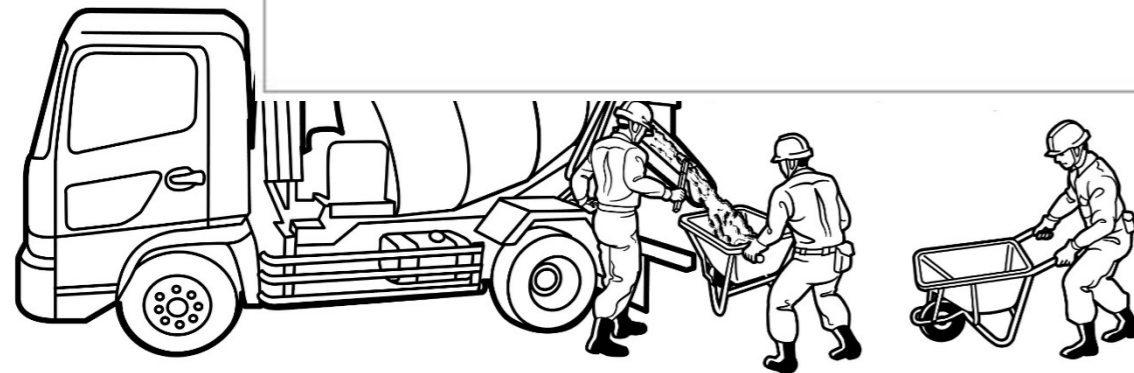
・ブーム使用時にはブーム下の作
業を禁止する

ポンプ車による打設



一輪車による打設

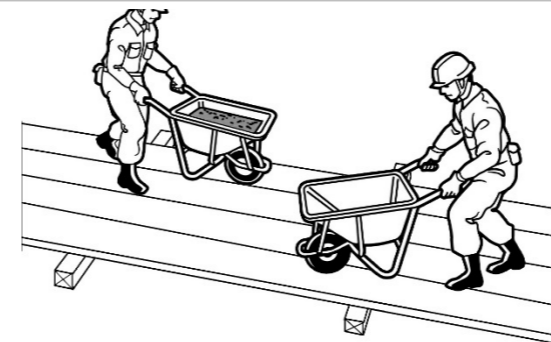
<https://www.sekouya.com>



・満タンに積まない(8分程度)

・1m3 = 約30杯

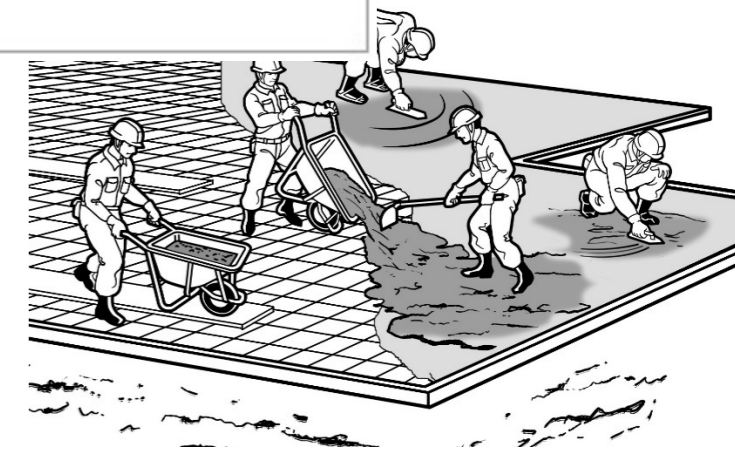
・打設数量に合わせて一輪車と人員をを準備する



・足場板はすれ違い出来るように十分幅を取る

・足場板は隙間のないようにする

・足場板は釘、番線などで固定する



・打設及び均しが日没になるときは
仮設照明を準備する

生コン車からネコ取り

運搬

打設・均し

ホッパー（バケット）を使って打設する

移動式クレーンを使用する

ホッパー自重

0.3m³ 120kg H=920 生コン 690kg 810kg

0.4m³ 160kg H-990 920kg 1080kg

0.5m³ 170kg H-1120 1,150kg 1320kg

(例) 35tラフター（アウトリガー中間張り出し）

作業半径 20m 1.7t

作業半径 22m 1.2t

・ブームを起こしたままの移動は禁止

・アウトリガーの張り出しは確かか

・誘導者を配置

<https://www.sekouya.com>

必要以上に高く上げない

・合図者を配置しているか

・合図者

・吊り荷の下に入らない

